資料２

議題

2. 「もえるごみ」の名称変更について

3. 各コミュニティセンターでのリチウムイオン電池等の回収について

4. 廃食用油の回収方法の変更について

5. 資源ごみ拠点回収場所の拡大について

6. アスパ配布の中止について

7. 資源ごみ収集日の広報ひがしうらへの掲載について

東浦町

2.「もえるごみ」の名称変更について

「もえるごみ」の名称変更について

県内自治体の「もえるごみ」の名称変更に係る先行事例

自治体名	変更時期	変更内容	備考
大府市	2025年４月～	「燃やせるごみ」⇒「燃やすしかないごみ」	
小牧市	2025年４月～	「燃やすごみ」⇒「燃やすしかないごみ（分別がんばったけどこれ以上はリサイクルできないごみ）」	
常滑市	2025年11月～	「もえるごみ」⇒「もやすしかないごみ」	
岩倉市	2026年４月～	「燃えるごみ」⇒「燃やすしかないごみ」	2025年11月1日から30日まで変更後の愛称を募集
東浦町	2027年４月～？	「もえるごみ」⇒？？？	

♦名称の変更を実施したことによる分別の変更はありません。
♦名称を変更した場合、町指定ごみ袋のデザインやポスターの名称が変更になります。
♦名称変更したことによるごみの減量効果を測定することが難しいと考えます。

東浦町

３.各コミュニティセンターでのリチウムイオン電池等の回収について

各コミュニティセンターでのリチウムイオン電池等の回収について

各コミュニティセンターでリチウムイオン電池等の回収を検討していきます。現時点で、実施時期は未定ですが、回収フローの確立及び回収時の安全性が確認でき次第、進めていきたいと考えています。

【回収を想定しているもの】

①リチウムイオン電池、ニカド・ニッケル水素電池、コイン・ボタン電池

②モバイルバッテリー、加熱式たばこ

③リチウムイオン電池が含まれるもののうち、膨張したもの、破損・変形しているもの

【課題】

①回収したリチウムイオン電池等の回収のための人的リソースが確保できていない。（誰が回収に行くのか。）

②回収したリチウムイオン電池等を安全に保管しておくことに適したBOXが安価に購入できない。

③膨張したもの、破損・変形しているものは、通常のリチウムイオン電池等より発火の可能性が高いため、即時に東部知多クリーンセンターに持ち込みたいが、そのための人的リソースが確保できていない。（誰が持ち込むのか。）

東浦町

４.廃食用油の回収方法の変更について

廃食用油の回収方法の変更について

廃食用油の回収方法について、2026（令和8）年3月の回収を最後に、現在のドラム缶で回収する方法からペットボトルでそのまま回収する方法へ変更します。

【変更理由】
（1）産業まつり及び保育園保護者へ実施した廃食用油に係るアンケートにおいて、以下の結果が得られ、住民の方の利便性を向上させ、 回収量の増加に繋げられると考えたこと。

Q.公共施設で廃食用油を回収する場合、どのような回収方法がよいですか。

A1.設置されているドラム缶に注く（現在の回収方法） 179人（18%）

A2.ペットボトルに入れたまま、回収BOXにそのまま置いていく 818人（82%）

（2）2025年8月に開催されたあいち地産地消SAFサプライチェーン推進協議会にて、廃食用油の回収事業者であるレボ・インターナショナル 代表取締役CEOからペットボトルでの回収の方が廃食用油の回収量が増える傾向にあると確認できたこと。

（3）廃食用油の入った容器（ペットボトル等）が、各設置場所でごみとして出され、処分の手間がかかってしまうこと。

（4）廃食用油を回収するドラム缶やドラム缶の周辺が汚れ、設置場所の外観が汚く見えてしまうこと。

廃食用油の回収方法の変更について

現在の回収方法

ペットボトル等容器からドラム缶に注いでもらっています。原則、ペットボトル等容器は、再利用してもらいます。

変更後の回収方法(イメージ)

ペットボトル等容器のまま回収BOXに出してもらいます。ペットボトル等容器はそのまま回収します。

東浦町

５.資源ごみ拠点回収場所の拡大について

資源ごみ拠点回収場所の拡大について

東浦町では、2024（令和６）年１月から森岡コミュニティセンターで資源ごみの拠点での回収を開始し、資源循環型社会の実現に向けた取り組みを実施しているところです。

これまで役場と森岡コミュニティセンターの２拠点のみに常設していた回収拠点を卯ノ里コミュニティセンター及び藤江公民館にも拡大し、①アルミ缶・スチール缶、②びん、③ペットボトル、④製品プラスチックの回収を開始します。

住民の方の利便性を向上させるとともに、資源の回収量を増やすことでごみの減量を進め、資源循環の取り組みをさらに推進します。

【森岡コミュニティセンターでの実施の様子】

資源ごみ拠点回収場所の拡大について

【森岡コミュニティセンターでの回収用コンテナ等の設置状況（参考）】

No.	回収品目	青色コンテナ	自立ネット
(1-1)	アルミ缶	4個	0個
(1-2)	スチール缶	3個	0個
(2)	びん	3個	0個
(3)	ペットボトル	0個	3～4個
(4)	製品プラスチック	0個	4個

No.	回収用コンテナ等	外寸
(a)	青色コンテナ	幅630×奥行480×高さ314mm
(b)	自立ネット	幅900×奥行900×高さ900mm

※回収用コンテナ等の設置数は、設置場所の空きスペースや回収開始後の回収量に応じて、変更します。

東浦町

６.アスパ配布の中止について

アスパ配布の中止について

アスパの配布は、2026（令和８）年３月をもって終了します。

アスパの無料配布は、1993（平成５）年の10月から開始し、32年が経過しました。

【アスパとは】

アンスメルパウダーの略称で、発酵合成型有機肥料のことです。米ぬか、もみ殻、糖蜜に有効微生物群（EM）を混ぜ合わせ、発酵乾燥させたものです。生ごみにアスパを振りかけることで、腐敗させずに発酵させ、いやな臭いを軽減し、ハエなどの発生を防ぎます。

【中止する理由】

①2019（平成31）年４月のごみの有料化開始以降、ごみの減量は有料化の影響が大きいこと。

②アスパの原材料である米ぬかが高騰していること。

③肥料として農地で使用されると度々耳にしており、どのくらいの数量が本来の使用方法（家庭）で使用されているか疑問であること。

④アスパを家庭で使用するには手間がかかる。2025（令和６）年11月から新たに生ごみ処理機の無料貸出を開始したため、この事業を推進していきたいこと。

アスパ配布の中止について

東浦町のアスパ配布の決算額等と1人1日あたりのごみの量の推移

年度	アスパ配布に係る決算額	配布個数	1人1日あたりのごみの量
2024(R6)年度	1,512,470円	28,970個	436g
2023(R5)年度	1,422,250円	29,750個	448g
2022(R4)年度	1,476,625円	31,150個	469g
2021(R3)年度	1,381,395円	28,970個	476g
2020(R2)年度	1,331,285円	27,340個	489g
2019(R1)年度	1,677,034円	34,682個	470g
2018(H30)年度	1,692,842円	35,770個	558g
2017(H29)年度	1,635,732円	35,160個	535g
2016(H28)年度	1,871,606円	39,430個	528g
2015(H27)年度	1,895,482円	40,010個	527g

※家庭系可燃ごみ処理有料化は、2019年（H31）年4月1日から開始しています。1人1日あたりのごみの量は、2019年度に大きく減少しています。また、2018年度から2019年度にかけては、アスパの配布個数が横ばい（正確には減少）であるにもかかわらず、ごみの量は著しく減少していることから、ごみの減量化には、有料化の影響が最も大きいと考えます。

知多管内5市5町のアスパ無料配布の実施状況

市町村名	アスパ無料配布の実施状況	2025年度の予算額
半田市	○	655,860円(直営)
常滑市	× 2024年3月終了	－
東海市	○	3,227,000円
大府市	○	2,420,000円
知多市	○	1,430,000円
阿久比町	○	690,000円
東浦町	○	1,894,000円
南知多町	○	186,624円
美浜町	○	1,453,120円
武豊町	○	補助金交付団体より無償提供

東浦町

7.ごみ収集カレンダーの広報ひがしうらへの掲載について

資源ごみ収集日の広報ひがしうらへの掲載について

広報ひがしうらに掲載された資源ごみ収集日の掲載内容

各回開催の1週間前に町公式LINE予約・申込メニュー、メールまたは直接問い合わせ先へ

問住民自治課　内線288

✉juminjichi@town.aichi-higashiura.lg.jp

東浦の自然に親しむ観察会

「冬の生き物たちに会おう」

昆虫や野鳥は、冬にはどこにいるのかな。冬の静かな里山に生き物を探しに出かけてみよう。

- **とき**　2月14日㈯　午前9時30分～11時30分
- **集合場所**　東浦自然環境学習の森　駐車場
- **定員**　30名(先着順)
- **参加費**　無料
- **その他**　小学4年生以下は保護者同伴
- **申込み**　1月13日㈫～30日㈮に町公式LINE予約・申込メニューへ

※1件の申込みにつき、最大6名まで

問環境課　内線282

お詫びと訂正　広報ひがしうら2025年12月号(No.1413)に掲載した「1月資源ごみ回収」の日付に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

1月 資源ごみ回収

地区	紙・布類 誤	紙・布類 正	金属・びん・ペットボトル 誤	金属・びん・ペットボトル 正
緒川新田	2・16日(金)	9・23日(金)	9・23日(金)	16・30日(金)
東ヶ丘	9・23日(金)	16・30日(金)	2・16日(金)	9・23日(金)
生路	1・15日(木)	8・22日(木)	8・22日(木)	15・29日(木)
藤江	8・22日(木)	15・29日(木)	1・15日(木)	8・22日(木)

2月 資源ごみ回収
ステーションに出された資源ごみは持ち去り禁止

地区	プラスチック製容器包装	紙・布類	金属・びん・ペットボトル
森岡	金曜日	10・24日(火)	3・17日(火)
森岡台	金曜日	3・17日(火)	10・24日(火)
緒川	火曜日	11・25日(水)	4・18日(水)
緒川新田	水曜日	6・20日(金)	13・27日(金)
東ヶ丘	火曜日	13・27日(金)	6・20日(金)
石浜東	木曜日	2・16日(月)	9・23日(月)
石浜中	木曜日	4・18日(水)	11・25日(水)
石浜西	木曜日	9・23日(月)	2・16日(月)
生路	水曜日	5・19日(木)	12・26日(木)
藤江	水曜日	12・26日(木)	5・19日(木)

し尿収集　※土日の収集は休み

地区	収集日	地区	収集日	地区	収集日
森岡	2～3日	緒川新田	10～12日	生路	17～24日
緒川	3～10日	石浜	12～18日	藤江	23～27日

こちらの掲載の取りやめを検討しています。

資源ごみ収集日の広報ひがしうらへの掲載について

各地区ごみ収集日のカレンダー配布状況について

地区	配布有無	配布方法
森岡	×	
森岡台	×	
緒川	×	
緒川新田	○	2か月に1回、広報と同時配布
東ヶ丘	○	
石浜東	×	
石浜中	×	
石浜西	○	
平池台	○	1か月に1回、自治会員へ配布、広報と同時配布だったり別配布だったり
生路	○	1年分を1回、広報と同時配布
藤江	○	1年分を1回、広報と同時配布

♦広報ひがしうらに掲載している資源ごみ収集日は、わかりやすいでしょうか。
♦資源ごみ収集日を広報ひがしうらへ掲載することは止め、1年分のごみ収集日カレンダー(町様式)の町ホームページへの掲載を考えています。

資源ごみ収集日の広報ひがしうらへの掲載について

●●地区　年末年始ごみ収集カレンダー

2026年 12月

日	月	火	水	木	金	土
		1 もえないごみ・金属・びん・ペットボトル	2	3 もえるごみ	4 プラスチック製容器包装	5
6	7 もえるごみ	8 紙・布類	9	10 もえるごみ	11 プラスチック製容器包装	12
13	14 もえるごみ	15 もえないごみ・金属・びん・ペットボトル	16	17 もえるごみ	18 プラスチック製容器包装	19
20	21 もえるごみ	22 紙・布類	23	24 もえるごみ	25 プラスチック製容器包装	26
27	28 もえるごみ	29	30	31 **休み**		

☆日曜日と12/31～1/3は、東部知多クリーンセンター（TEL：0562-46-8855）がお休みとなります。
☆東部知多クリーンセンターへ直接搬入される方は、年末は大変混み合いますので、早めにお持ち込みください。

2027年 1月

東浦町役場環境課

日	月	火	水	木	金	土
※1月の週の数え方は、1/4（月）から1/10（日）までを一週目とします。					1 **休み**	2 **休み**
3 **休み**	4 もえるごみ	5 もえないごみ・金属・びん・ペットボトル	6	7 もえるごみ	8 プラスチック製容器包装	9
10	11 もえるごみ	12 紙・布類	13	14 もえるごみ	15 プラスチック製容器包装	16
17	18 もえるごみ	19 もえないごみ・金属・びん・ペットボトル	20	21 もえるごみ	22 プラスチック製容器包装	23
24	25 もえるごみ	26 紙・布類	27	28 もえるごみ	29 プラスチック製容器包装	30
31						

ごみに関する情報も得られますので、LINEの友達追加をお願いします。 →

ごみ収集日カレンダー（町様式）イメージ